

## 2 特許の紹介について

中部電力の登録となった特許を紹介いたします。

発明の名称 室内湿度の調整方法

登録番号 特許第3333980号、特許第3333982号

本発明は除湿装置の運転を効率良く行うことにより、電力消費量を低減し、経済的に室内湿度の調整を行うことができる湿度の調整方法を提供することを目的としています。

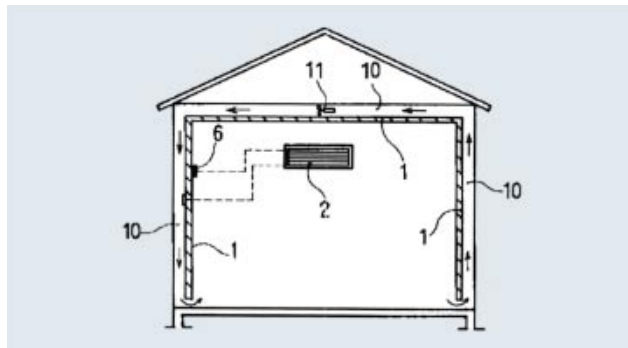
### 発明の概要

本発明の室内湿度の調整方法は、室内の天井部、壁部等に調湿(吸・放湿性の強い材料)板を設置し、その調湿板の裏面側に室内とつながる通路をつくり、その通路に室内空気を循環させることで、除湿装置を有効に使用できる室内湿度の調整方法です。

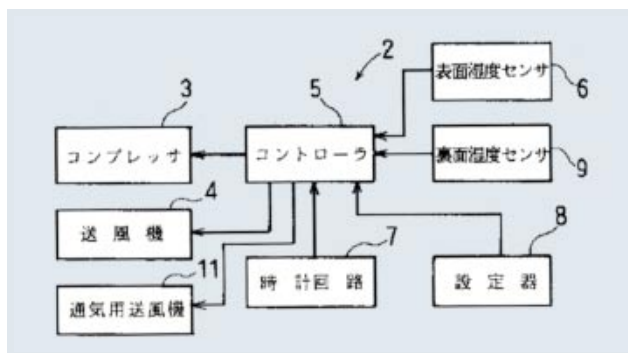
夜間には室内の湿度がより低い湿度になるように、除湿装置の運転が継続的に行われ、これによって、天井や壁の内側に取り付けられた調湿板からも湿気が放出され、調湿板は再吸湿可能な状態となります。昼間には室内の湿度がより高い設定湿度になるまで、除湿装置の運転は行わず、通路への空気循環により、調湿板が湿気を吸収して、室内の湿度上昇を抑え、除湿装置を運転しなくても、湿度の比較的低い快適な住環境を作り出すことができます。

除湿装置が主に運転される夜間は、安価な深夜電力

を使用することができるため、より経済的に除湿装置を運転することができます。



第1図 湿度調整方法を実施する室内の説明図



第2図 除湿装置のブロック図

図符号の説明

1: 調湿板、2: 除湿装置、  
10: 通路、11: 通路用送風機



執筆者/片桐敏雄  
Katagiri.Toshio@chuden.co.jp

編集部便り

## 一年間に見学されたお客さま

種別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年時計	テックフェア 2002 10.2-3	総計
国						5		2					7	130	200
地方公共団体		6	25			3				3	23	3	63		
各種団体			79						34				113		
研究団体 (学会・協会等)			13	18		22		60	2		19	25	150	390	653
学校・教育				43	34					28			105	820	925
他企業	2	4					23	2	26				57	1340	1397
営業所関連 (社員含む)		1	1	45	29		1	44			12	1	134	820	954
海外のお客さま	6				2		7		3		6		24		24
合計	8	11	118	106	65	30	31	108	65	31	60	29	653	3500	4153



ご見学の様子